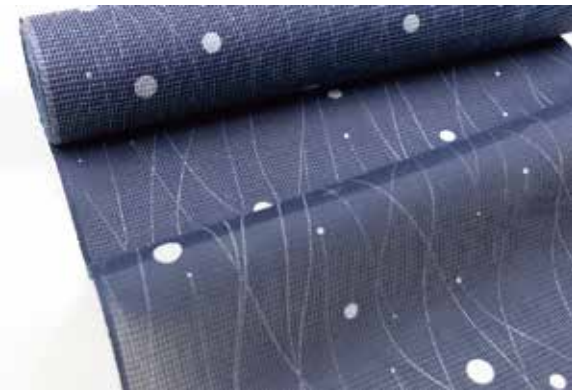


新入荷商品のご紹介



竺仙 絹紅梅小紋 夏着物

111240円

夏の涼しげな着姿は見るものを涼やかな気持ちにさせてくれます。竺仙は伝統的な技法を今も守り続ける数少ないメーカーの一つ。江戸情緒漂う夏着物を着てみませんか。



花しおり かんざし

4104円

透明感あふれる花しおりのかんざし。装飾部分が小ぶりなので、さりげなくヘアースタイルを引き立ててくれるアイテム。どこか控えめで飽きの来ないデザインが◎。



アタかごバッグ

16200円

インドネシアに自生するシダ科の植物を乾燥させ、編んだかごを3日間スモークすることにより防虫効果や1000年間使えるという耐久性を得ることができ、涼しげな南国情緒漂うアタかごのバッグです。



紫織庵 ゆかた

32400円

グレー地に鮮やかな赤いバラが印象的な紫織庵ゆかた。まだまだ夏は続きます。最後の夏のイベントに、また来年の夏まつりや花火大会の用に。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2019年8月号

ごあいさつ

梅雨が明けて、一気に暑い夏がやってきました。こうなると、外に出るのも億劫ですよ。熱中症に気をつけて、たまにはかわちやに涼みに来てくださいね。



9月の連休

9月3日(火) 4日(水)

特集 有松絞りの魅力②～技法～

有松と並んで絞の産地といえば京都。京鹿の子絞りなどが有名ですね。京都の絞りはどちらかというと大小や色々な技法の絞を組み合わせ、モチーフや図案の柄を表現していくのに対して、有松絞りは全体を均一な模様で繰り返した柄が多く、それだけに絞り方の特徴が、その着物の特徴となるとも言えます。有松絞りの代表的な技法を見ていきましょう。

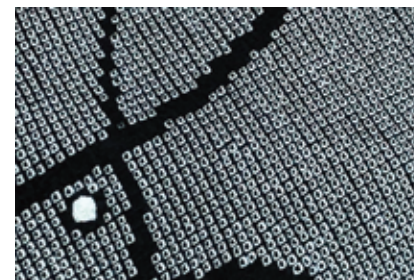
代表的な絞の技法

手蜘蛛絞り



下絵もなく熟練した職人技で等間隔に絞る技法、染め上がった時の模様が蜘蛛の巣状に見えます。

鹿の子絞り



細かい一個一個に木綿糸を巻き付けていきます。布を括るときの回数によって、粒の大小や色の濃淡が生じます。

竜巻絞り



生地を折り返し丸棒状にして、糸をらせん状に巻きつけて染めます。表に出ているところだけが染まります。

雪花絞り



生地を一定の法則で折り返していき、染料に付けて広げると染料を付けた部分が花のような模様になります。

twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539